

広島市立安佐市民病院 呼吸器内科
医学生臨床実習Ⅱ研修プログラム

概要

呼吸器疾患には、呼吸器感染症、喘息・COPD、肺癌など様々な疾患が存在します。これらの多くは日常診療で遭遇する頻度の高い疾患であり、呼吸器内科医でなくとも知っておくべきものです。

また、呼吸器疾患には急性疾患から慢性疾患まで、軽症から重症まで幅広く存在します。入院症例のみでなく、外来症例も含めて多くの症例を経験することも必要です。

指導医、担当医、研修医、学生などからなる医療チームの中で、自らの役割を理解し、呼吸器疾患の診療を学んでください。

実習目標

- 1) 患者および家族と良好な人間関係を築くことができる。
- 2) チームの一員として医師や他職種と連携し、チーム医療を進めることができる。
- 3) 患者および家族から診療に必要な情報を収集し、整理できる。
- 4) 呼吸器疾患の主要な症候を理解する。
- 5) 呼吸音を適切に聴取することができる。
- 6) 典型的な胸部X線、胸部CT画像の読影ができる。
- 7) 適切に症例呈示を行うことができる。
- 8) 肺機能検査を適切に評価できる。
- 9) 酸素療法の適応および観察事項が説明できる。
- 10) 気管支鏡検査の適応や合併症が説明できる。

実習内容

1) 病棟実習

①入院患者を担当し、診断、治療について計画する。常に、担当医や研修医と共にチームの一員として診療を行う。カンファレンスでは担当症例のプレゼンテーションを行う。

②肺癌、呼吸器感染症、喘息・COPDなど入院の多い症例を担当する。

③機会があれば間質性肺炎や気胸なども担当する。

④院内のカンファレンスや研究会などにも進んで参加して下さい。

2) 外来実習

① 指導医の診察を見学する。

② 指導医の下で、初診患者、救急患者の病歴聴取や診察を行い、必要な検査や治療を立案する。

スケジュール

	早朝	午前	午後	夕方
月		肺機能検査 外来実習	病棟実習	
火		気管支鏡検査	病棟カンファ レンス 病棟実習	研修医カンファ レンス（第 1火曜） 症例検討会 （第3火曜）
水	新患カンファ レンス 気管支鏡カン ファレンス	外来実習	病棟実習	研修医カンファ レンス（第 3水曜）
木		気管支鏡検査	病棟実習 外来実習（禁 煙外来）	
金	呼吸器カンファ レンス（呼 吸器外科・病 理・放射線科 と合同）	外来実習	病棟カンファ レンス 病棟実習	

担当医師

菅原 文博（呼吸器内科主任部長）

山根 高（呼吸器内科部長）

尾崎 紀仁（呼吸器内科副部長）

北口 聡一（腫瘍内科主任部長、呼吸器内科部長）

連絡先：

広島市立安佐市民病院

TEL：082-815-5211（代表）→内線で菅原主任部長へ連絡

評価

学生の評価は以下のように行う。

評価項目	配点
指導医による学生の行動内容の評価	30
カンファレンスでのプレゼンテーション	30
学生用カルテの内容	20
担当症例のレポート	20